

広島県立農業技術大学校規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和八年十月十五日

広島県知事 横 田 美 香

広島県規則第五十二号

広島県立農業技術大学校規則の一部を改正する規則

広島県立農業技術大学校規則（昭和六十年広島県規則第五号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改正後	改正前
（教育科目等） 第三条（略） 2 本科の各課程におけるコース及び専攻の教育科目及びその単位数は、別表第一から別表第四までに掲げるとおりとする。 3 研究科の各コースの教育科目及びその単位数は、校長が定める。	（教育科目等） 第三条（略） 2 本科の各課程におけるコース及び専攻の教育科目及びその時間数は、別表第一から別表第四までに掲げるとおりとする。 3 研究科の各コースの教育科目及びその時間数は、校長が定める。

別表第一から別表第四までを次のように改める。

別表第 1（第 3 条関係）

野菜・花きコース（野菜専攻及び花き専攻）の教育科目及びその単位数

科目	1 年	2 年	合計 (時間数)
	単位数	単位数	
情報処理基礎	1		1
情報処理応用	2		2
社会人基礎力Ⅰ	1		1
保健体育Ⅰ	2		2
資格取得ゼミ	2		2
ガス・アーク溶接	1		1
特別活動Ⅰ		1	1
くらしと法律		2	2
フオークリフト技能講習		1	1
社会人基礎力Ⅱ		1	1
保健体育Ⅱ		1	1
特別活動Ⅱ		1	1
一般科目 計	9	6	15 (255時間)
農業概論	1		1
農業機械と利用	1		1
農業経営	1		1
実験計画法	1		1
環境と農業	1		1
先端農業機械論	1		1
GAP 実践論	1		1
進路決定ゼミ	1		1

農業簿記基礎	1			1
農業簿記応用	1			1
農業実践数学	1			1
農業技術検定取得ゼミ	1			1
病害虫と雑草Ⅰ	2			2
土壌肥料	1			1
園芸流通Ⅰ	1			1
植物生理	1			1
野菜・花き栽培論	2			2
野菜・花き先進事例研究	1			1
農業法人等先進事例研究	1			1
農場実習ⅠA	3			3
卒業論文Ⅰ	2			2
作物栽培論	1			1
施設園芸論	1			1
育種	1			1
6次産業論	1			1
鳥獣被害対策	1			1
病害虫と雑草Ⅱ	1			1
体験学習	6			6
県外先進事例研究	1			1
園芸流通Ⅱ	1			1
営農設計と分析A	1			1
営農設計と分析B	2			2
農業時事研究	7			7
卒業論文Ⅱ	12			12
農場実習Ⅱ				
共通専門科目 計	25	36	(1, 530時間)	61
野菜栽培論Ⅰ	1			1
農場実習ⅠB	12			12
野菜栽培論Ⅱ	3			3
野菜先端技術論	1			1
野菜専攻専門科目 計	13	4	(615時間)	17
野菜専攻履修科目 合計	47	46	(2, 400時間)	93
花き栽培論Ⅰ	1			1
園芸装飾	1			1
農場実習ⅠB	11			11
花き栽培論Ⅱ	3			3
花き先端技術論	1			1
花き専攻専門科目 計	13	4	(615時間)	17
花き専攻履修科目 合計	47	46	(2, 400時間)	93

備考 「情報処理基礎」及び「情報処理応用」、「農業簿記応用」及び「農業実践数学」並びに「営農設計と分析B」及び「農業時事研究」については、そのどちらか一方を履修するものとする。

野菜専攻科目及び花き専攻科目については、専攻に応じてそのどちらか一方を履修するものとする。

別表第2 (第3条関係)

野菜・花きコース (就農実践専攻) の教育科目及びその単位数

科目	1年	2年	合計 (時間数)
	単位数	単位数	
情報処理基礎	1		1
情報処理応用			2
社会人基礎力Ⅰ	2		2
保健体育Ⅰ	1		1
資格取得ゼミ	2		2
ガス・アーク溶接	2		2
特別活動Ⅰ	1		1
フオークラフト技能講習		2	2
特別活動Ⅱ		1	1
一般科目 計	9	3	12 (210時間)
農業概論	1		1
農業機械と利用	1		1
農業経営	1		1
実験計画法	1		1
環境と農業	1		1
先端農業機械論	1		1
GAP実践論	1		1
進路決定ゼミ	1		1
農業簿記基礎	1		1
農業簿記応用	1		1
農業実践数学	1		1
農業技術検定取得ゼミ	1		1
病害虫と雑草Ⅰ	2		2
土壌肥料	1		1
園芸流通Ⅰ	1		1
植物生理	1		1
野菜・花き栽培論	2		2
野菜・花き先進事例研究	1		1
農業法人等先進事例研究	1		1
農場実習ⅠA	3		3
野菜栽培論Ⅰ	1		1
先進経営体実習Ⅰ	2		2
農場実習ⅠB	12		12
施設園芸論		1	1
鳥獣被害対策		1	1
病害虫と雑草Ⅱ		1	1
野菜栽培論Ⅱ		3	3
野菜先端技術論		1	1
県外先進事例研究		1	1
営農設計と分析A		1	1
営農設計と分析B		2	2
農業時事研究		6	6
先進経営体実習ⅡA		15	15
先進経営体実習ⅡB			

先進経営体実習ⅡC		2	2
農場実習Ⅱ		8	8
専門科目 計	38	42	80 (2,490時間)
就農実践専攻履修科目 合計	47	45	92 (2,700時間)

備考 「情報処理基礎」及び「情報処理応用」、「農業簿記応用」及び「農業実践数学」並びに「営農設計と分析B」及び「農業時事研究」については、そのどちらか一方を履修するものとする。

別表第3 (第3条関係)

落葉果樹コースの教育科目及びその単位数

科目	1年		合計 (時間数)
	単位数	単位数	
情報処理基礎	1		1
情報処理応用			
社会人基礎力Ⅰ	2		2
保健体育Ⅰ	1		1
資格取得ゼミ	2		2
ガス・アーク溶接	2		2
特別活動Ⅰ	1		1
くらしと法律		1	1
フオークリフト技能講習		2	2
社会人基礎力Ⅱ		1	1
保健体育Ⅱ		1	1
特別活動Ⅱ		1	1
一般科目 計	9	6	15 (255時間)
農業概論	1		1
農業機械と利用	1		1
農業経営	1		1
実験計画法	1		1
環境と農業	1		1
先端農業機械論	1		1
GAP実践論	1		1
進路決定ゼミ	1		1
農業簿記基礎	1		1
農業簿記応用	1		1
農業実践数学	1		1
農業技術検定取得ゼミ	1		1
病害虫と雑草Ⅰ	2		2
土壌肥料	1		1
園芸流通Ⅰ	1		1
植物生理	1		1
果樹栽培論Ⅰ	3		3
果樹先進事例研究Ⅰ	1		1
農業法人等先進事例研究	1		1
卒業論文Ⅰ	2		2
農場実習Ⅰ	15		15
作物栽培論		1	1

施設園芸論		1	1
育種		1	1
6次産業論		1	1
鳥獣被害対策		1	1
病害虫と雑草Ⅱ		1	1
体験学習		6	6
県外先進事例研究		1	1
園芸流通Ⅱ		1	1
営農設計と分析A		1	1
営農設計と分析B		2	2
農業時事研究		2	2
果樹栽培論Ⅱ		2	2
果樹先端技術論		1	1
果樹先進事例研究Ⅱ		1	1
卒業論文Ⅱ		7	7
農場実習Ⅱ		12	12
専門科目 計	38	40	78 (2, 145時間)
落葉果樹コース履修科目 合計	47	46	93 (2, 400時間)

備考 「情報処理基礎」及び「情報処理応用」、「農業簿記応用」及び「農業実践数学」並びに「営農設計と分析B」及び「農業時事研究」については、そのどちらか一方を履修するものとする。

別表第 4 (第 3 条関係)

肉用牛コースの教育科目及びその単位数

科目	1 年	2 年	合計 (時間数)
	単位数	単位数	
情報処理基礎	1		1
情報処理応用	2		2
社会人基礎力Ⅰ	1		1
保健体育Ⅰ	2		2
資格取得ゼミ	2		2
ガス・アーク溶接	1		1
特別活動Ⅰ		1	1
くらしと法律		2	2
フオークリフト技能講習		1	1
社会人基礎力Ⅱ		1	1
保健体育Ⅱ		1	1
特別活動Ⅱ		1	1
一般科目 計	9	6	15 (255時間)
農業概論	1		1
農業機械と利用	1		1
農業経営	1		1
実験計画法	1		1
環境と農業	1		1
先端農業機械論	1		1
GAP実践論	1		1
進路決定ゼミ	1		1

農業簿記基礎	1			1
農業簿記応用	1			1
農業実践数学	1			1
農業技術検定取得ゼミ	1			1
家畜栄養	1			1
飼料作物Ⅰ	1			1
家畜繁殖生理A	5		(5)	5
家畜飼養Ⅰ	2			2
農業法人等先進事例研究	1			1
卒業論文Ⅰ	2			2
家畜飼養管理実習Ⅰ	15			15
作物栽培論		1		1
6次産業論		1		1
鳥獣被害対策		1		1
体験学習		6		6
県外先進事例研究		1		1
営農設計と分析A		1		1
営農設計と分析B		2		2
農業時事研究		1		1
家畜繁殖生理B	(1)	1		1
家畜飼養Ⅱ		1		1
家畜商講習	(1)	1		1
家畜解剖	(1)	1		1
家畜衛生	(2)	2		2
飼料作物Ⅱ		2		2
畜産先進事例研究		1		1
卒業論文Ⅱ		7		7
家畜飼養管理実習Ⅱ		11		11
専門科目 計	38	40	(2, 145時間)	78
肉用牛コース履修科目 合計	47	46	(2, 400時間)	93

備考 「情報処理基礎」及び「情報処理応用」、「農業簿記応用」及び「農業実践数学」並びに「営農設計と分析B」及び「農業時事研究」については、そのどちらか一方を履修するものとする。

「家畜繁殖生理A」、「家畜繁殖生理B」、「家畜商講習」、「家畜解剖」及び「家畜衛生」は一年ごとに実施されるため、入学年により履修年度が変動する。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行し、令和八年四月一日から適用する。
(経過措置)

2 この規則の施行の際現に在学する学生で令和八年四月一日前に入学したものの本科及び研究科に係る教育科目及び時間数については、この規則による改正後の広島県立農業技術大学校規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。